



頑張ってます! 充実してます! 平成生まれの若手先生

「月刊 教員養成セミナー(時事通信社)10月号」に
明海大学の卒業生・宮内夕依さんが掲載されました。
(外国語学部英米語学科 卒業)

厳選 24 問

4 人の若手先生に聞く

Q.1

普段はどんな服装で勤務していますか?

Q.2

髪型、身だしなみなどで気を付けていることは?

Q.3

通勤の交通手段は何ですか?また、車の免許は持っていますか?

高校(英語)



宮内夕依先生(千葉県)
2015年夏実地教採合格

動きやすい服装にしています。ブラウスやスカートを着ることもありますが、なるべくシンプルなものにします。スカートは膝丈もしくはそれよりも長いものと決めています。

髪型は季節により変えています。夏は清涼感が出るようまとめます。冬は寒々しく見えないようおろしますが、行事等で邪魔になる場合はまとめます。髪留めも派手なもの控えています。

免許は持ってますよ。通勤も車です。電車もありますが、本数が少ないので車の方が融通が利きますね。

教員ライフ & プライベート

— 学校生活編 —

Q.4

授業の準備はいつ、どこで、どれくらい時間をかけてやっていますか?

Q.5

授業改善のためにやっていることがあれば教えてください。

Q.6

活用しているICT教材があれば教えてください。

Q.7

残業時間は1日平均どれくらいで、どう感じますか?

Q.8

ほかの先生方と食事や飲み会に行くことはありますか?

放課後や空き時間の合間にやります。ただ、1時間以上かけるので、時々土日を使いじっくり準備します。やる場所は学校と決め、家には仕事を持ち込まないようになっています。

ほかの先生に、アドバイスをお願いしたり、よく質問したりします。特に、同じ学年を持つ先生方によく相談をします。また、公開授業にも参加をしています。

プロジェクターやiPad、小型スピーカーを使用しパワーポイントで授業をします。アニメーション等を入れると生徒たちがよく聞いてくれるし、授業前の準備の手間も省けますよ。

3時間程と、タイムリミットを決めています。大変と思うこともあるけど、やり残しが出るよりはまし。時間をかければ、授業への不安もなくなります。今は残業への抵抗感もありません(笑)。

行事後や学期の節目等に行くくらいですね。でも、仕事以外の話をしたり、普段とは違う先生が見えたりしてよいと思います。それがきっかけで仲が深まった先生もいますよ。

Q.9

先生にとって、「教職」ってどんな仕事ですか？

簡単でも楽な仕事でも決してありませんが、子供たちを育てるという大きな役割を持った仕事であると思っています。大変さに比例して、やりがいと達成感を得られる仕事です。

Q.10

「先生になって良かった」って思うときは、どんなときですか？

講師経験があるのですが、年度途中の契約終了時に、生徒たちにお礼を言われグッときました。部活を引退する3年生が涙したときも、教師しか見られないよい光景で特権だと思いました。

Q.11

逆に「先生ってココが辛い」と感じることは何ですか？

プライベートも気は抜けません。学校の近くのお店などに入るときは、生徒に会うかもしれないので、服装などに気を遣うか、行くことを避けます。

Q.17

初任給では何を買いましたか？

大きなものではないのですが、洋服ですね。後は生活費です(笑)。

Q.18

初めてのボーナスは何に使いましたか？

車検に消えてしまいました…。

Q.19

1ヵ月の休日の平均日数はどれくらいですか？

部活動をしているので、基本的には3日くらいです。多い月で5日程ですね。繁忙期は1日しかないときもあります。月に1日は休めます。

教員ライフ & プライベート

—教師のやりがい編—

Q.12

教師になってみて、初めて知ったこと、驚いたことはありますか？

事務作業が予想以上に多岐に渡ります。教師の仕事は、すべてが生徒にきちんと還元されていくものと思っていたら、会計や書類など民間企業と同じような業務もありました。

Q.13

好きなことや趣味があれば教えてください。

自分が教えている英語が正にそう。英語が好きになったのも、小学生のとき英会話スクールに通ったのがきっかけ。また、パソコンで遊んでいた経験も、事務などで役立っています。

Q.14

教師をする上で、役に立った資格や、学生時代の活動・経験はありますか？

習い事が本当に今に活かしていると思います。書道のお陰で黒板に字を書くことに抵抗はないですし、ピアノのお陰で吹奏楽部にも関わるきっかけとなりました。

Q.15

教師になって初めてぶつかった壁があれば、教えてください。

発達障害の生徒への接し方です。私の理解が甘く、その子の特性を受け止められず、上手な人間関係が築けませんでした。最終的には和解し、特別支援への関心が強まりました。

Q.16

職業病だな、と思うことがあれば教えてください。

些細な事も自分が教えようと、上から目線になってしまうことが…。しかも話し出したら止まらないです。失礼ですよ…(笑)。

Q.20

休日は何をしていることが多いですか？

休日が少ないので髪を切りに行ったり、買い物に出かけたりと時間があるときにしかできないことをします。本も読むようにしていますが、どんだんたまっていくばかりです(笑)。

Q.21

夏休み、冬休み、春休みの時期には、長期休暇がとれますか？

夏期休暇が取得できるので、それを合わせたら夏休みは1週間程取れます。冬休みは年末年始は休業。休暇は5日程でしょうか。

Q.22

長期休暇では何をすることが多いですか？

家でんびりしたり、友達と遊びに行ったりすることが多いです。そのときだけは仕事を忘れてプライベートに没頭します。

Q.23

SNSは使ってますか？

アカウントは持っていますが、SNSを楽しむ時間があれば仕事をしてしまいますのでほぼ使いません。LINEが一番頻りに使いますが、毎日誰かと連絡を取ることはないです。

Q.24

ストレス解消法を教えてください。

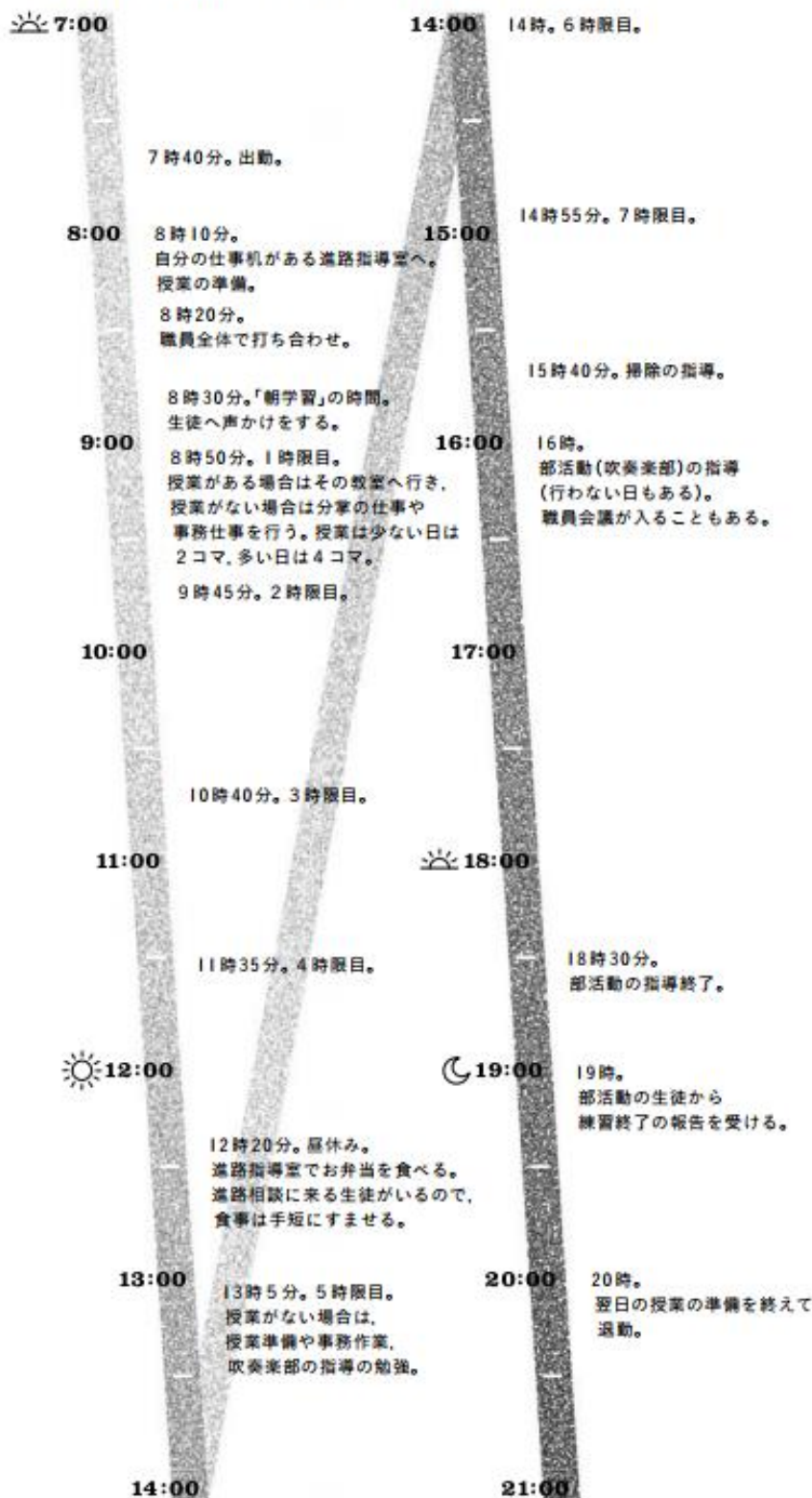
実は授業なので(笑)。生徒といると楽しいんです。自分の授業に満足することは少ないですが、生徒の反応を見るとがんばってよかったと思えます。あとは寝ることで(笑)。

さらに詳しく 話を聞いてみました!

高校 宮内夕依先生(千葉県)
(英語) 2015年夏実施教採合格



■先生の1日のスケジュールを教えてください。



■座右の銘は何ですか？

「曲がらないこと」です。自分が教師であるための根底や生徒たちにこうなってほしいという目標は曲げないと思っています。ブレないことも信頼に繋がるものであると思っています。

■教師を目指す受験生にメッセージを

教師は夢のある仕事です。どんなときも探究心をもって取り組みます。教師が大変な仕事ということを恐らくいろいろな場面で耳にしていると思います。求められるものも大きいです。しかし、働くとはそういうものであると私は思います。どの職種につこうと、必ず大変なことがあります。大変さの種類が違うだけです。ポイントは、その大変さを楽しめるかどうか。子供に情熱を捧げられること、前向きであること、努力を惜しまないこと、これがあれば教師を楽しむことができますと思っています。苦勞する分、得られるものも大きいです。正直にいうと、私も休日は多くなく、平日も遅くまで学校に残ることがあります。ミスもよくしてしまいます。それでも、この仕事を選んでよかったと思っています。子供たちが目の前で成長していく姿を見られるのは本当に嬉しいことだからです。ですから、情熱をもって教師を目指してください。そして、もし一緒に働く機会があれば、ともに熱く教師をしていきましょう。

取材後記

授業が一番の息抜き、生徒がどんどん吸収してくれるのでうれしい、と話す宮内先生。その熱意から充実した毎日がうかがえました。こんな先生に教わっていたら、今ごろ自分も英語に苦手意識がなかっただろうなあ。